



ほっかいどう
生涯学習
Lifelong Learning

ホームページアドレス <http://www.hsgk.jp>

新しい自分との

出会いや発見がきっとある



目次

- 平成14年度 第1回理事会・評議員会開催
.....2・3
- 生涯学習ボランティアスタッフ募集..... 5
- アドベンチャースタッフの募集..... 3
- 生涯学習海外研修旅行参加者募集..... 6
- 平成13年度 道民カレッジ事業報告..... 4
- 人の動き・事務局からのお願い・
新会員紹介..... 6
- 「まなびの広場」展示のご紹介..... 5

平成十四年度第一回理事会・評議員会開催

平成十四年度の理事会・評議員会がそれぞれ五月二十七日（月）に開催され、新谷会長の挨拶のあと議事に入り「平成十三年度事業報告」及び「平成十三年度収支決算、監査報告」が提案され原案どおり承認された。

役員の任期満了による理事・監事及び評議員が選出された。

また、理事の互選により役員の選任も行われ、会長に新谷会長が再選し、常任の副会長には、間野氏、専務理事には、白野氏を選任した。

なお、平成十四年度の新役員は次のとおりです。



新役員紹介

- 会長 新谷 淳 治（株）しんや代表取締役 社長
- 副会長 中 田 和 子（北海道女性団体連絡協議会 会長）
- 副会長 大久保 尚 孝（北海道中小企業家同友会 代表理事）
- 〃 村 田 仁 美（北海道社会教育委員連絡協議会 会長）
- 〃 中 井 和 夫（財）北海道地域活動振興協会 常務理事
- 〃（常任） 間 野 幹 生（財）北海道生涯学習協会 理事
- 専務理事 白 野 覚（財）北海道生涯学習協会 事務局長
- 理 事 芥 川 紘 征（北海道放送（株）常務取締役）
- 〃 佐々木 見 鶴（NHK札幌放送局 視聴者センター（公報・事業）担当部長）
- 〃 篠 原 邦 幸（北海道文化団体協議会 副会長）

- 理事 鈴木 武 昭（北海道町村教育委員会連合会 女満別教育長）
- 〃 濱 本 進（北海道PTA連合会 会長）
- 〃 星 野 尚 夫（株）北洋銀行 常務取締役
- 〃 山 形 積 治（北海道教育大学（教授）生涯学習教育研究センター所長）
- 〃 山 田 和 弘（北海道公民館協会 会長）
- 〃 山 本 研 一（株）北海道新聞社 取締役事業局長
- 監 事 善養寺 圭 子（社）北海道家庭生活総合カウンセリングセンター 理事長
- 〃 高 崎 盛 雄（社団法人北海道子ども会育成連合会 常務理事）
- 評議員 朝 野 隆（北海道高等学校長協会 副会長）
- 〃 梶 井 祥 子（北星学園大学短期大学部 非常勤講師）
- 〃 楠 瀬 雄 三（北海道高等学校PTA連合会 会長）
- 〃 小 山 忠 弘（札幌国際大学 教授）
- 〃 小 山 由 美 子（北海道マリッジカウンセリングセンター副所長）
- 〃 斉 藤 容 子（社）ガールスカウト日本連盟 北海道支部長
- 〃 椎 名 惟 義（北海道青年の家等連絡協議会 会長）
- 〃 千 廣 武 志（社）北海道私立専修学校各種学校連合会（事務局長）
- 〃 寺 田 和 也（北海道社会教育主事協議会 会長）
- 〃 土 井 龍 雄（財）北海道青少年育成協会 専務理事
- 〃 新 田 潔（株）北海道銀行 取締役・執行役員常務
- 〃 本 田 徹（北海道青年団体協議会 会長）
- 〃 松 本 博 樹（北海道都市教育委員会連絡協議会 恵庭市教育長）
- 〃 宮 崎 善 昭（北海道YMCA総主事）
- 〃 森 豊（日本ポイスカウト北海道連盟 副理事長）
- 〃 森 本 正 夫（日本私立大学協会 北海道支部長）
- 〃 渡 辺 里 代 子（北海道国際女性協会 副会長）

平成13年度収支計算書総括表

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

収入の部

(単価：円)

科 目	合 計	一般会計	終身賛助会費 特別会計	緊急地域雇用特別 対策特別会計	受託事業 特別会計
1 基本財産運用収入	60,000	60,000			
2 事業収入	512,000	512,000			
3 受託事業収入	118,571,546	4,286,000		21,497,546	92,788,000
4 会費収入	2,624,000	2,624,000	0		
5 補助金収入	21,431,069	21,431,069			
6 寄付金収入	500,000	500,000			
7 雑収入	81,021	80,890	131	0	
8 借入金収入	0	0			
9 繰入金収入	0	0			
当期収入合計(A)	143,779,636	29,493,959	131	21,497,546	92,788,000
前期繰越収支差額	1,425,570	1,425,570	0	0	0
収入合計(B)	145,205,206	30,919,529	131	21,497,546	92,788,000

支出の部

(単価：円)

科 目	合 計	一般会計	終身賛助会費 特別会計	緊急地域雇用特別 対策特別会計	受託事業 特別会計
1 管理費	19,407,178	19,407,178			
2 事業費	5,838,948	5,838,948			
3 受託事業費支出	118,571,546	4,286,000		21,497,546	92,788,000
4 特定預金支出	131		131		
当期支出合計(C)	143,817,803	29,532,126	131	21,497,546	92,788,000
当期収支差額(A) - (C)	△ 38,167	△ 38,167	0	0	0
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,387,403	1,387,403	0	0	0

あなたも

アドベンチャースタッフ

になりませんか



平成14年度青少年自然体験活動指導者養成講座

市町村や青少年団体等における青少年の野外教育の普及・振興を図るため、北海道の雄大な自然を活用した自然体験活動に必要な専門知識と技術を有する指導者を養成します。

- 主催及び実施主体 北海道教育委員会(主催) 財団法人 北海道生涯学習協会(実施主体)
- 参加対象者 大学生、一般成人で自然体験活動の指導者を志す人
- 募集人員 1会場 40人
- 参加経費
 - 施設使用料・食事代 大学生5,700円、勤労青年5,850円、一般成人6,750円
 - 損害保険料・教材費 実費(800円程度)
 - 会場までの交通費 各自負担
- 開催期日及び会場
夏季又は冬季のいずれかの日程を選択してください。

区 分	期 日	会 場	申込期日
夏 季 プ ロ グ ラ ム	8月22日(木)～8月25日(日)	ネイバル 森(森町字駒ヶ岳)	7月22日(月)
	8月29日(木)～9月1日(日)	ネイバル足寄(足寄町常盤3)	7月29日(月)
	9月12日(木)～9月15日(日)	ネイバル砂川(砂川市北光496)	8月12日(月)
冬季プログラム	2月27日(木)～3月2日(日)	ネイバル砂川(砂川市北光496)	1月27日(月)

(申込後、参加者のみなさんに参加通知書と参加経費の振込み用紙をお送りいたします。)

- 講座内容
野外教育の概論、青少年と学校外活動、野外教育プログラムの企画と立案、活動フィールドの理解と研究、野外教育における安全管理、体験学習法、野外活動の技術(講習時間数 計27時間)
- 修了証書の交付及び登録
夏季又は冬季に開催する講座のいずれかを終了した方には、北海道教育委員会が修了証書を交付し、青少年自然体験活動指導者として登録します。
【この講座は、「道民カレッジ」の連携講座です。】

平成十三年年度道民カレッジ事業報告

平成十三年年度の道民カレッジ実施状況がまとまりましたのでお知らせいたします。

一、各種委員会活動状況

○運営委員会

カレッジの運営やプログラムの開発、連携講座の決定等について、三回にわたり協議いたしました。

○連携機関連絡会議

一月三十一日に短期大学を含む十八大学が参加して、事業の概要及び進歩状況、連携講座への協力、今後の取組等についての説明・協議を目的に開催いたしました。

○評価・活用検討部会

単位認定基準や人材活用方策の検討、連携講座の選定等について六回にわたり協議いたしました。

二、事業実施状況

○学生数

- ・ 七四五四人
- ・ 男三二五三人
- ・ 女四二〇一人

○管内別学生数

石狩	二四八〇人
渡島	四八五人
檜山	八五六人
後志	一一九人
空知	二二一人
上川	五〇二人
留萌	三六六人
宗谷	三七一人
網走	一七三人
胆振	二二七人
日高	五五七人
十勝	三〇三人
釧路	五二五人
根室	二七九人

○年齢別学生数

十代	一四四人
二十代	八二八人
三十代	五三九人
四十代	九四六人
五十代	一〇三八人
六十代	一四二〇人
七十代	一二八二人
八十代以上	二五四人
不明	一〇〇三人

管内別学生数は、石狩管内を除きますと檜山管内と日高管内が学生数の上位を占めています。今年度もご協力をお願いいたします。

三、主催講座（大学放送講座）

放送月日	テーマ名	講師氏名	視聴率	レポート数
第一回 一月三日	ほっかいどうの人づくり、地域づくり	北海道大学 木村 純 教授	〇・六%	一四三通
第二回 一月一〇日	福祉と人づくり、地域づくり	北海道医療大学 横井寿之 教授	〇・六%	一三九通
第三回 一月一七日	健康と人づくり、地域づくり	北海道薬科大学 早瀬幸俊 教授	〇・九%	一二八通
第四回 一月二四日	住環境と人づくり、地域づくり	北海道工業大学 倉原宗孝助教授	〇・一%	一二九通
第五回 二月一日	医療情報と人づくり、地域づくり	北海道情報大学 伊藤佐智子教授	〇・八%	一二四通
第六回 二月八日	産業情報と人づくり、地域づくり	札幌大学 八鍬幸信 教授	一・〇%	一二〇通

*視聴率はビデオリサーチ社札幌地区調べ

四、連携講座（地域別参加団体・講座数）

地域	ほっかいどうコース	能力開発コース	環境生活コース	健康・スポーツコース	教養コース	合計
石狩	八団体四講座	二二団体九講座	一二団体三六講座	四団体九講座	一七団体三六講座	五三団体〇四講座
渡島	二団体五講座				二団体二講座	四団体七講座
檜山					二団体二講座	二団体二講座
後志	二団体二講座				二団体二講座	四団体四講座
空知	二団体五講座				二団体二講座	六団体一〇講座
上川	二団体六講座				二団体一講座	五団体一講座
留萌					二団体二講座	二団体二講座
宗谷	二団体二講座	二団体四講座	三団体三講座			六団体九講座
網走	二団体六講座	三団体九講座	二団体三講座	二団体二講座	二団体二講座	一〇団体二三講座
胆振	二団体一講座	三団体九講座	二団体一講座		二団体二講座	七団体一三講座
日高	二団体二講座		二団体一講座		二団体一講座	五団体三講座
十勝	二団体一講座	二団体五講座	二団体一講座		二団体一講座	五団体八講座
釧路		四団体三講座			二団体一講座	五団体一四講座
根室	二団体一講座		二団体二講座	二団体一講座		四団体四講座

「まなびの広場」展示のご紹介

一月から三月までに実施しました「まなびの広場」における展示会の内容についてご紹介いたします。

「二月展示会」

北海道文化団体協議会

「芸術の彩」

～華麗・躍動・共生の2002～

一月十日(木)～三十日(水)

北海道文化団体協議会所属者による文芸作品や切り絵、和紙染色画、美術工芸、書、盆石、和紙人形、写真、生け花等、正月にふさわしい作品を展示し、北海道に在住する文化人の力作を広く道民に紹介いたしました。



「二月展示会その1」

My ビーズアクセサリー

「北の大地からのオシヤレの発進」

～Chris best collection～

二月四日(月)～一六日(土)

ビーズを用いて自分自身に似合うカラー・形でオリジナルアクセサリーづくりの実技講習会や指輪やペンダント、ネックレスなどの会員手づくりの作品約二〇〇点を展示し、ビーズアクセサリーの魅力を広く道民に紹介いたしました。



「二月展示会その2」

パステル画サークル「ピアニシモ」

イメージ「ピアニシモ」

グループ展～広がっていく世界～

二月一八日(月)～三月一〇日(日)

パステル画サークル「ピアニシモ」のメンバーが描いた夢のある広がっていく独特の世界を広く道民に紹介いた

しました。



「三月展示会」

工芸作家グループ

「彩と和トリズムのハーモニー展」

～素材を活かした工芸の世界～

三月十一日(月)～三十日(土)

文化団体協議会加盟団体の工芸グループによる陶芸、金工、染色、つる、和紙人形等の作品を展示し、工芸の持つ創造の世界を広く道民に紹介いたしました。



「生涯学習ボランティアスタッフ」

自主企画事業の企画・運営に参画してみませんか

「生涯学習ボランティアスタッフ」を募集します。

財団法人北海道生涯学習協会は、ボランティア活動を通して自分自身の学習の向上と生涯学習の振興に寄与していただく「生涯学習ボランティアスタッフ」を募集します。

一 協力をお願いする事業と活動の内容
「生涯学習ボランティアスタッフ自主企画事業」の企画と運営です。

道民の生涯学習に資する講演会又は研修会等の企画と運営に参画していただきます。

事業の実施日は、十一月十二日(火)、会場は、かでる2・7の四階大会議室を予定しており、「生涯学習ボランティアスタッフ」の斬新な企画・運営を期待しております。

二 「生涯学習ボランティアスタッフ」の応募資格

生涯学習に関心が高く、札幌市近郊(札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、小樽市、岩見沢市、等)にお住まいの方で通うのに支障ない大学生及び道民一般とします。

三 募集期間

七月十日まで受付けます。

詳細については、事務局へお尋ねください。募集資料を送付します。
電話〇一一二八一一六六六一

ヨーロッパで生涯学習
生涯学習海外研修旅行参加者募集

参加者を募集します。

平成十四年度(二十七回目)の研修先には、北欧型社会福祉政策の先進国デンマークの高齢者福祉施設を始め、スイス、イタリア、イギリスの生涯教育、ボランティア活動、歴史的文化施設などの状況を視察します。

ホームステイ先には、ロンドンにあるテニスの全米オープンでも有名なウィンブルドンにて一般家庭を選定し、ホテルも「三つ星」クラス以上から選定するなど内容の充実を図り企画しております。

一 主催

財団法人北海道生涯学習協会

二 旅行期間

平成十四年十月十六日(水) から十月二十

七日(日)まで十二日間
三 研修先

デンマーク スイス イタリア イギリス
四 研修内容(主な研修・視察先等)

・デンマーク(コペンハーゲン、ファールム)
訪問、国立博物館、人魚姫の像、アマリエンボー宮殿、ローゼンボー宮殿の歴史的文化建造物等、また、スーパーマーケット視察
・スイス(チューリッヒ、グリンデルワルド)
ユングフラウヨッホ(登山列車にて標高三千五百四十五m) 大聖堂、フラウミュンスタール旧市街等視察
・イタリア(ローマ)
ボランティア団体ノストラ訪問、サンピエトロ寺院、システイナ礼拝堂、コロッセオ、トレビの泉、スペイン広場等視察
・イギリス(ロンドン、ミルトンキーンズ、ウィンブルドン)
プリンセス・リスボロ成人教育センター訪問、ウィンブルドンにてホームステイ、パツ

キングダム宮殿、大英博物館、ナショナルギャラリー、国会議事堂等視察
五 旅行経費 四十二万五千円
(新千歳発・新千歳着・全行程食事付)
六 その他
本研修には、企画手配旅行社(日本通運株式会社札幌旅行支店)の添乗員一名と当協会から職員一名が同行します。
また、現地での訪問研修については、テーマに応じた視察実績のある通訳を配置するなど、研修の成果に万全を期しております。

七 参加申込
参加希望者は、下記あてに八月十二日(月)必着で申込みください。
財団法人北海道生涯学習協会
〒060-0002
札幌市中央区北二条西七丁目かでの2・7(九階)
電話 011(282) 6666-1
FAX 011(282) 6666-4

日次	月曜日	都市名	現地時間	交通機関	内容	食事		
						朝	昼	夜
1	10月16日(水)	新千歳発 羽田着 成田発 コペンハーゲン着	07:50 09:20 11:55 16:25	NH050 (01:30) リムジンバス SK984 (11:30)	全日空にて空路羽田へ。 羽田着後、リムジンバスにて成田空港へ。 午後：空路ロンドンへ。(所要11時間30分。) 着後、バスで市内ホテルへご案内 (コペンハーゲン泊)	×	機内食	ホテル
2	10月17日(木)	コペンハーゲン	終日	専用バス	終日：コペンハーゲン市内視察 (国立博物館、人魚姫の像、アマリエンボー宮殿、ローゼンボー宮殿等) 夕刻：スーパーマーケット視察 (コペンハーゲン泊)	ホテル	レストラン	レストラン
3	10月18日(金)	コペンハーゲン (20km) ファールム コペンハーゲン発 チューリッヒ着	午前 14:30 16:20	専用バス SK603 (01:50)	午前：コペンハーゲン郊外のファールムへ 午前：多目的ナーシングホーム視察 テーマ：高齢者福祉 午後：空路チューリッヒへ 着後：ホテルへ (チューリッヒ泊)	ホテル	レストラン	ホテル
4	10月19日(土)	チューリッヒ グリンデルワルド	午前 午後	専用バス	午前：チューリッヒ市内視察 (登山電車を乗り継ぎユングフラウヨッホ山頂の展望台へ登ります。) 午後：専用バスにてグリンデルワルドへ 着後：グリンデルワルド散策 (グリンデルワルド泊)	ホテル	レストラン	ホテル
5	10月20日(日)	グリンデルワルド ユングフラウヨッホ グリンデルワルド	終日	登山電車	終日：ユングフラウヨッホ視察 (登山電車を乗り継ぎユングフラウヨッホ山頂の展望台へ登ります。) 夕刻：スーパーマーケット視察 (グリンデルワルド泊)	ホテル	レストラン	レストラン
6	10月21日(月)	グリンデルワルド ルツェルン チューリッヒ発 ローマ着	15:45 17:15	LX1732 (01:30)	朝：専用バスにてチューリッヒへ (途中、カベル橋で有名なルツェルンに立ち寄ります) 午後：空路ローマへ 着後：ホテルへ (ローマ泊)	ホテル	レストラン	ホテル
7	10月22日(火)	ローマ	終日	専用バス	終日：ローマ市内視察 (サンピエトロ寺院、システイナ礼拝堂、コロッセオ、トレビの泉、スペイン広場等) (ローマ泊)	ホテル	レストラン	レストラン
8	10月23日(水)	ローマ ロンドン着	14:55 16:35	AZ204 (02:40)	午前：ボランティア団体ノストラ訪問 テーマ：ボランティア 午後：空路ロンドンへ 着後：ホテルへ (ロンドン泊)	ホテル	レストラン	ホテル
9	10月24日(木)	ロンドン (60km) ミルトンキーンズ ウィンブルドン	午前 午後	専用バス	午前：ロンドンの郊外ミルトンキーンズへ 午後：プリンセス・リスボロ成人教育センター訪問 テーマ：成人学校 午後：ホームステイ先へ ウィンブルドンにてホームステイ (ロンドン泊)	ホテル	レストラン	ホームステイ
10	10月25日(金)	ウィンブルドン ロンドン	朝	専用バス	朝：ロンドン市内へ 終日：ロンドン市内視察 一部公共交通機関利用 (パッキンガム宮殿、大英博物館、ナショナルギャラリー、国会議事堂等) (ロンドン泊)	ホームステイ	レストラン	ホテル
11	10月26日(土)	ロンドン コペンハーゲン着 コペンハーゲン発	11:20 14:10 15:40	SK502 (01:50) SK983 (10:50)	朝：専用バスにてヒースロー空港へ 午前：空路コペンハーゲン経由で帰国の途へ (機内泊)	ホテル	機内食	機内食
12	10月27日(日)	成田 羽田発 新千歳着	09:30 14:20 15:50	リムジンバス NH063 (01:30)	着後：入国手続きを経てリムジンバスにて羽田空港へ 着後：空路新千歳へ 着後：解散 ～お疲れ様でした～	機内食	お弁当	×

※この日程表は、14年4月25日現在の資料にもとづいて作成されていますが、交通機関の都合により、発着時刻の変更が生じることがあります。

人の動き

四月一日付
生涯学習振興課長

出口 雅昭(生涯学習振興課主幹から)
生涯学習振興課主幹

長田 和夫(国立日高少年自然の家から)
相談員

前坂 正幸(当別高等学校から)
塚辺 博(空知教育局栗山町派遣
社教主事から)

永原 清(退職)
肥田 誠一(退職)

小向 敏文(奥尻高等学校教頭へ)
転出

事務局からのお願い

会費納入について、出費の多い時節から、誠に恐縮ですが、本年度の事業が始まりましたので賛助会費未納の方は、納入についてご協力お願いします。会員の皆様で住所が変更された方は、事務局までお知らせください。

新会員紹介

次の方々が新たに賛助会員になりました。
今後ともよろしく願いいたします。

個人会員

山本 孝次(札幌市)
長田 和夫(札幌市)

団体会員

社団法人北海道私立専修学校連合会